

DESCENTE

Voice

CSR NEWS

株式会社デサント
CSRニュース Voice
発行：デサントCSR推進室
〒543-8921
大阪市天王寺区堂ヶ芝1-11-3
TEL. (06) 6774-0327



Volume 1 / July 2013

笑いながら、走りながら、
そして何よりも、
お互いがさらに
密接な関係を作
り上げながら、
ゴールする。



©Oxfam Japan

CSR Topics

選択的CSR

社会貢献活動

NPO法人による世界的なウォーキングイベント オックスファム・トレイルウォーカー・ジャパンに協賛

ウォーキングで「2つの挑戦」の完遂を目指す

私たちは、2013年5月10～12日に開催された、特定非営利活動法人オックスファム・ジャパンが運営するイベント「オックスファム・トレイルウォーカー・ジャパン 2013」に協賛しました。

「オックスファム・トレイルウォーカー」は、100kmのコースを4人1組のチームで歩いて48時間以内のゴールを目指す、世界的なウォーキング・イベントです。自分の体力がどこまで続くかに加えて、参加者自身が寄付金を集めて(ファンレイジング)国際協力に貢献するという、2つの挑戦が用意され、これまでにオーストラリア・ニュージーランド・イギリス・香港などで開催されました。日本では2007年から毎年開かれ、第6回目となる2012年には148チームが参加し、約3,000万円もの寄付金が集まりました。私たちは、日本で初開催となった2007年より協賛を継続しています。



貧困を克服する途上国の人々を寄付金で支援

参加チームは1チームにつき12万円以上を募金し、集まった寄付金は、国際協力団体オックスファムの実施する、途上国の紛争・災害時の緊急人道支援、教育・農業支援などの国際協力活動に使われ、人々が貧困から立ち上がるために役立てられています。

私たちは本イベントの趣旨に賛同し、今回の大会への協賛として、スタッフおよびボランティア用Tシャツの提供やゼッケンの制作を無償で(素材は住友3Mより無償提供)行ったほか、ウォーキングの普及・振興への寄与を図りました。

チームワークの大切さを再確認

今回、当社からはチャレンジャー4名、サポーター6名の計10名が全員、スポーツボランティア休暇を取得して参加しました。過酷なコースに加えて、大会当日は悪天候により非常に厳しい状況でしたが、無事に46時間29分で完歩できました。参加者からは、極限状態でサポートしてくれた仲間の大切さを実感したり、募金に協力してくれた方々への感謝の声などが寄せられています。

私たちは今後も、国際協力のためのスポーツイベントにサポートを継続していきます。

Challenger



001

東京オフィス：
ゴルフ販売部
チェーン店1課
藤澤 桂子

「スポーツを通じた社会貢献で生まれた、感謝の気持ちを忘れません」

100kmという未知の距離にチャレンジしたい気持ちと、素晴らしい仲間たちとの思い出をつくりたい思いで参加を決意しました。私たちが大好きなスポーツを通じて、社会貢献できることを嬉しく思います。この経験を踏まえ、どんなときでも感謝の気持ちを忘れずに行動していきます。

Supporter



002

左：東京オフィス：スポーツチェーン2部販売1課 國澤 舞
中：同 SP部WEB推進課 林 篤弘
右：同 百貨店1部販売2課 林 裕紀

「10人全員がそろったチームの大切さを実感しました」

何が起るかわからない状況の中で、チームの大切さや、日常にはない達成感を得ることができ、非常にいい経験になりました。チャレンジャーとサポーターが全員そろってひとつのチームができあがっている雰囲気は常にあり、先輩・同期との仲がさらに深まったように感じています。



オックスファム・ トレイルウォーカー・ ジャパン2013の概要



- 主催:** 特定非営利活動法人 オックスファム・ジャパン
- 内容:** 100kmのコースを4人1チームで48時間以内に共にゴールを目指す
- 目的:**
- 自分の体力への挑戦
 - 参加者自身が寄付金を集めて(ファンドレイジング)、国際協力に貢献するというもう一つの挑戦
 - 国立公園、国有林、林道などを歩くことにより自然と親しむとともに環境保全のマインドを植え付ける
 - ウォーキングの普及振興に寄与する
 - かけがえのない経験から得られる達成感・一体感を仲間と共有する

開催日時: 2013年5月10日(金)～12日(日)

コース: 神奈川県小田原市から山梨県山中湖村までの100km

参加者: 250チーム(1,000名)

当社の協賛内容

- スタッフ用・ボランティア用Tシャツの無償提供
- ゼッケンの制作
*ゼッケンの素材になるスコッチライト(再帰反射素材)は住友3M社より協賛
- 2013年3月13・14日開催の参加者説明会の会場として椿ホールの無償貸与

Organizer



003

特定非営利活動法人
オックスファム・ジャパン
事務局長 米良 彰子氏

「公正な社会づくりのため、 継続的なご支援に期待します」

本大会は一過性のイベント、または一部の社員の方が参加するものではなく、全社を挙げて積極的に参加くださっている(株)デサントのご支援・協賛に対し、心より感謝を申し上げます。ご提供のオックスファム・トレイルウォーカー・ジャパンTシャツは、参加者・ボランティアの皆さまに毎年ご好評をいただいております。Tシャツを楽しみにして参加される方も少なくありません。私たちスタッフも普段から大切に着用しています。貧困のない公正な社会づくりに向けて、引き続き(株)デサントの変わらぬご支援をお願い致します。

Our Products

今回の「オックスファム・トレイルウォーカー・ジャパン2013」では、デサントのチャレンジャーたちが、『イノヴェイト(inov-8)×デサント』のランニングシューズと『スキんズ』のコンプレッションウェアを着用して参加しました。

『イノヴェイト×デサント』

英国の『イノヴェイト』と『デサント』のダブルブランドで、2013年春より展開をスタートした『イノヴェイト×デサント』のランニングシューズは、「ナチュラルランニング=裸足の感覚で走る」がコンセプトです。着用モデル(ROCLITE275GTX)はGORE-TEX®を使用しているオフロードランニング用シューズとしては軽量(片足275g)で、つま先とかかとの間の高低差「ショック・ゾーン」が9mmある入門モデル。ソールはロングトレイル用に開発され、グリップ性があり、トレッキングにも適しています。



『スキんズ』

オーストラリア生まれの『スキんズ』は、独自の段階的着圧を特徴とし、パフォーマンスとリカバリーの機能が選べるコンプレッションウェアのブランドです。

